



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2015.5月号

国際博物館の日・地質の日記念

博物館こどもフェスタ 2015

□日時：5月6日（水・祝） 場所：博物館全館 参加：自由

GWの最終日、親子で楽しめるイベントを盛りだくさんに用意して、皆さまのご来館をお待ちしています。



古代生活体験「火起こし」



おいしく学ぶキッチン火山実験



太陽黒点を見よう

イベント名	内容	開催時間	会場
クイズに答えてミニ博士	平塚に関する9つの質問にチャレンジして、私たちのまち平塚を学びます。	10:00～15:00	常設展示室
古代生活体験「火起こし」	マイギリやモミギリを使って、縄文時代の火起こしに挑戦します。	10:00～12:00	屋外展示場 講堂
むかしのくらし体験 (雨天時中止)	洗たく板とたらいによる洗たく、縄ない、カマドと薪による炊飯などを体験します。	10:00～12:00 13:00～15:00	屋外展示場
むかしのこども遊び	竹馬、竹鉄砲、まりつき、お手玉、草笛などで遊びます。	13:00～15:00	屋外展示場 (雨天時は相模の家)
たいこ体験コーナー	たいこをたたいてお祭り気分を盛り上げましょう。	12:00～13:00	正面玄関付近
民家で紙芝居	相模の家で紙芝居を演じます。	15:30～16:00	相模の家
おいしく学ぶキッチン火山実験	ココアやチョコを使って火山実験をします。先着45名。9時から科学教室前で受付。料金は200円です。	10:00～12:00	科学教室
小さいけど偉大な プチ化石実物図鑑づくり	丹沢産の有孔虫化石を含む石灰岩で実物標本を作ります。先着45名、12時から科学教室前で受付。料金は100円。	13:00～16:00	科学教室
プラネタリウム こどもフェスタ・スペシャル	子ども向けにその日の夜の星空や星座についてプラネタリウムで紹介します。 毎回、内容が変わるかも！？ 午前9時15分より3階プラネタリウム室前にて各回の整理券を配布します。	10:00～10:30 11:00～11:30 13:00～13:30 14:00～14:30 15:00～15:30 16:00～16:30	プラネタリウム 室
太陽黒点を見よう (雨天時中止)	望遠鏡で太陽を投影して黒点を観察します。	10:00～12:00	屋上
水ロケットを飛ばそう (雨天時中止)	ペットボトルの水ロケットを発射します。	10:00～12:00	屋上
博物館ぶたいうら たんけんツアー	収蔵室などのバックヤードを学芸員が案内します。	11:00～11:30 14:30～15:00	館内

寄贈品コーナー 新着資料展 2015 ～地質・天文・歴史・民俗・考古～
 5月13日(水)～6月7日(日) 1階展示室寄贈品コーナー

博物館には毎年のように新しい資料が収蔵されます。そのほとんどが市民の皆さんに寄贈いただいた資料です。2014年度に新たに博物館に加わった資料を、地質・天文・歴史・民俗・考古の各分野それぞれが紹介します。

<展示予定資料>

地質：外国産緑柱石ほか(亀井清義氏寄贈)、外国産岩塩ほか(渡辺康史氏寄贈)、

尾去沢鉱山産黄銅鉱(黒澤和子氏寄贈)、道志川産カネハラヒオウギ化石ほか(宇野夏樹氏寄贈)

天文：天体望遠鏡(井沢正保氏寄贈)、

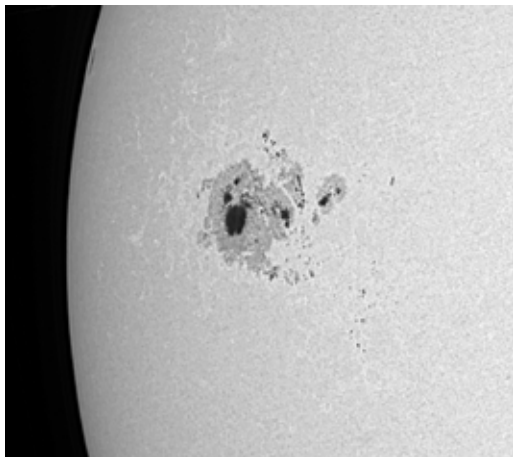
巨大太陽黒点写真(鈴木節雄氏・岡澤智氏・秋山純代氏・横関秀美氏寄贈)ほか

歴史：日国航青校生徒隊回覧図書箱(沼尻義明氏寄贈)、軍事郵便(脇桂子氏寄贈)、絵葉書(鈴木和子氏寄贈)

民俗：カメノコ(藤野朝子氏寄贈)、除隊記念盃(近藤知行氏寄贈)、

蠅帳・デーケー・飯台・蒸気アイロン(小泉健彦氏寄贈)、古銭コレクションほか

考古：かわらけ(川原みどり氏寄贈)、土屋地区出土資料(市橋貢氏寄贈)ほか



2014年10月に出現した巨大太陽黒点の写真
 (鈴木節雄氏 寄贈)

天体観察会会員が日々撮影し、そのデータを寄贈していただきました。



古銭コレクション

江戸時代の寛永通宝・天保通宝から昭和戦前までの硬貨と紙幣114点が寄贈されました。



博物館でも4月に人事異動があり、今年度から学芸担当(地質)に新しい仲間を迎えることになりました。今後ともよろしく願います。

このたび、平塚市博物館の地質担当学芸員となりました野崎篤と申します。物心ついた頃から化石や古生物が大好きで、よく博物館に通った子供でした。地質学・古生物学を学ぶことを志すようになったのも、博物館で学芸員の方に相談したことがきっかけでした。こうして自分が学芸員となった今、今度は私が博物館を訪れる皆さんに、地質学を学ぶことの面白さや、安全な暮らしを送るために役に立つ知識を、楽しくお伝えしていきたいと思っております。どうぞよろしく願います。



のざき あつし
 野崎 篤
 地質担当 新学芸員

春の天文連続講座

今年 2015 年は国際光年（ひかりねん）。それに合わせて、2 シリーズの天文連続講座を開催します。身近な話題から最新の研究成果まで、幅広い内容で宇宙と光について解説します。



INTERNATIONAL
YEAR OF LIGHT
2015

天文連続講座「宇宙からの光」

光には様々な種類があります。私たちが普段、光として目にする可視光以外にも、携帯電話やスマートフォンで使われる電波、テレビのリモコンで使われる赤外線、お肌の天敵・紫外線などなど…これらすべて“光（電磁波）”なのです。そして宇宙からもそれらの光がやってきました。それぞれ光を発する原理が異なるため、電波や赤外線などで宇宙を多面的に調べることで、可視光だけではわからない宇宙の姿を知ることができます。この講座では、様々な光で見た宇宙の知られざる姿を紹介します。

第1回「光とは何か」 5月9日（土）

第2回「可視光線で見える宇宙」 5月23日（土）

第3回「赤外線・電波で見える宇宙」 6月6日（土）

第4回「紫外線・X線・ガンマ線で見える宇宙」 6月20日（土）

第5回「総集編：様々な光で宇宙を見る」 7月4日（土）

各回 15:30～17:00（開場は15分前）、会場は1階講堂（第5回のみ3階プラネタリウム）です。



天文連続講座「時を知る」

時間とはいったいなんなのでしょう？ 今年7月1日にうるう秒が挿入され、1年が1秒だけ長くなります。また来年はうるう年…1年が1日長くなりますね。時間はどのように決められるのでしょうか？ さらに、今年が国際光年である理由の一つが、アインシュタインの一般相対性論発表から100年というもの…この理論は“時”と密接な関係があるのです。身近な時計の歴史から最新科学まで、幅広くご紹介します。

第1回「時の刻み（定時不定時）と時計の歴史」 5月24日（日）

第2回「標準時とうるう秒」 6月7日（日）

第3回「宇宙での時間の意味」 6月28日（日）

各回 15:30～17:00（開場は15分前）、会場はすべて1階講堂です。

連続講座は各回参加自由です。すべて参加されなくても構いません。



近江神宮にある、日本最古の時計（水時計：漏刻）の模型

今年も開催！ 親子ほしぞらタイム

5月16日（土）～7月11日（土）の毎週土曜日、プラネタリウム11時の回は幼児向け投影です。そしてこの期間中、小学生以下のお子さんお一人につき一緒のお母さんお父さんの観覧料が2名まで無料になる「親子ほしぞらタイム」を昨年引き続き実施します！

今年度の幼児向け番組は「だれか おひさま かくしたの?」。太陽が隠されてしまうのを見た動物たちが、その謎を追うストーリーです。ぜひ家族皆さんでお楽しみください！

※幼児向け番組の投影は8月以降も第2・第4土曜日11時の回に行います。



1	金	聞き書きの会 お囃子研究会	特別研究室 講堂		
2	土			☆	
3	日	◎天文講演会「はや2と小天体探査」	プラネタリウム室	☆	
4	月	祝日開館日			
5	火	祝日開館日 天体観察会 勉強会	講堂		
6	水	祝日開館日		☆	
7	木	◎こどもフェスタ 展示解説ボランティアの会	全館 講堂		
8	金	◎星を見る会 古文書講読会	科学教室・屋上 講堂		
9	土	◎天文連続講座「宇宙の光」第1回 ◎特別展 展示解説	講堂 特別展示室	☆	
10	日	相模川の生い立ちを探る会 天体観察会 流星分科会	野外: 秦野、雨天: 科学教室 科学教室	☆	
11	月	休館日			
12	火				
13	水				
14	木	石仏を調べる会	八幡 (雨天: 特別研究室)		
15	金	古文書講読会	講堂		
16	土	星まつりを調べる会	野外	☆	
17	日	◎平塚の古代を学ぶ会 ◎星空と音楽の夕べ ◎ひらつか星空調査隊報告会 ◎ろばたばなし	科学教室 プラネタリウム室 講堂 相模の家	☆	
18	月	休館日			
19	火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室		
20	水	民俗探訪会 裏打ちの会	野外 科学教室		
21	木	展示解説ボランティアの会	講堂		
22	金	古文書講読会	講堂		
23	土	◎天文連続講座「宇宙の光」第2回 古代生活実験室 地域史研究ゼミ 平塚の空襲と戦災を記録する会	講堂 科学教室 特別研究室 特別研究室	☆	
24	日	◎天文連続講座「時を知る」第1回	講堂	☆	
25	月	休館日			
26	火				
27	水				
28	木	石仏を調べる会	特別研究室		
29	金				
30	土	地球科学入門講座 お囃子研究会	講堂 講堂	☆	
31	日	天体観察会	講堂	☆	

情報コーナー「わが街の防災」(5/5/10)

プラネタリウム一般投影「消えた星座たち」(5/6/7)

寄贈品コーナー「新着資料展2015」(5/13/6/7)

1	月				
2	火	地質調査会	工作室		
3	水	地質調査会	野外: 姥島		
4	木	古代生活実験室 展示解説ボランティアの会	科学教室 講堂		
5	金	聞き書きの会 お囃子研究会 古文書講読会	特別研究室 講堂 講堂		
6	土	◎天文連続講座「宇宙の光」第3回	講堂	☆	
7	日	◎星まつりを調べる会 天体観察会 流星分科会 ◎天文連続講座「時を知る」第2回	特別研究室 科学教室 講堂	☆	
8	月		燻蒸休館日		
9	火		燻蒸休館日		
10	水		燻蒸休館日		
11	木		燻蒸休館日		
12	金		燻蒸休館日		
13	土		燻蒸休館日		
14	日		燻蒸休館日		
15	月		燻蒸休館日		
16	火		燻蒸休館日		
17	水		燻蒸休館日		
18	木	民俗探訪会	野外		
19	金		燻蒸休館日		
20	土	◎天文連続講座「宇宙の光」第4回 天体観察会 東国史跡踏査団	講堂 講堂 講堂	☆	
21	日	◎地域史研究ゼミ ◎平塚の空襲と戦災を記録する会 ◎相模川の生い立ちを探る会 ◎ろばたばなし ◎星空と音楽の夕べ	特別研究室 特別研究室 科学教室 相模の家 プラネタリウム室	☆	
22	月	休館日			
23	火	天体観察会 太陽勉強会	特別研究室		
24	水				
25	木	石仏を調べる会	特別研究室		
26	金	古文書講読会	講堂		
27	土	◎館長プラネ「いつもの星空・夏」 お囃子研究会	講堂 講堂	☆	
28	日	◎平塚の古代を学ぶ会 ◎天文連続講座「時を知る」第3回 ◎天体観察会 勉強会	科学教室 講堂 講堂	☆	
29	月		休館日		
30	火		休館日		

プラネ「消えた星座」(5/6/7)

寄贈品コーナー「新着資料展」(5/13/6/7)

プラネ一般投影「太陽と星の動き」(6/20/7/12)

☆: プラネタリウム投影日 ○: 申込制行事 ◎: 参加自由 無印: 年間会員制

【春期特別展】「天変地異 平塚周辺の自然災害」

会期: ~ 5月10日 (日) まで

◎特別展 展示解説

日時: 5月9日 (土) 午後1時~1時55分 会場: 特別展示室 参加: 自由

【プラネタリウム】定員: 70人 観覧料: 200円 (18歳未満・65歳以上無料)

☆プラネタリウム一般向け番組「消えた星座たち」

投影日: ~ 6月7日 (日) までの土・日曜日

時間: 午前11時、午後2時 ※5月16日以降の土曜日の11時の回を除く

☆プラネタリウム幼児向け投影「だれがおひさま かくしたの?」

投影日: 5月16日 (土) ~ 7月12日 (土) の土曜日 時間: 午前11時

親子ほしぞらタイムを実施! 詳しくは3ページ参照。

☆星空と音楽の夕べ

投影日: 5月17日 (日) 時間: 午後4時

内容: クラシック音楽を聞きながら美しい星空を鑑賞します。

北政の初夏、と題してグリーグやシベリウスの曲をお送ります。

【寄贈品コーナー】「3.11東日本大震災写真展」

会期: ~ 5月10日 (日) まで

【情報コーナー】「楽しく続けるわが街の防災」

会期: ~ 5月10日 (日) まで

【自由参加の行事】

◎星を見る会「水星を見つけよう」 場所: 科学教室・屋上
内容: なかなか見る機会のない水星の観望にチャレンジ。

日時: 5月8日 (金) 午後7時~午後9時30分

◎ひらつか星空調査隊報告会

内容: 「ひらつか星空調査隊」の調査結果を報告します。

日時: 5月17日 (日) 午後3時30分~4時30分 場所: 講堂

◎天文連続講座「宇宙からの光」、「時を知る」3ページ参照。

◎ろばたばなし 場所: 相模の家

内容: 民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日時: 5月17日 (日) (1)午後1時20分 (2)午後3時

あなたと博物館 43巻2号 通算461号 発行 平塚市博物館 2200

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>